

展示 資料で振り返る



西部地区の今まで



【上・左】「濤々園絵葉書」（金沢市立玉川図書館近世史料館所蔵）より

令和6年10月10日（木）～22日（火） ※休館日は除く

金沢海みらい図書館 1階 ギャラリースペース

金沢市西部地区にあった「かつての風景」を、明治期から1970年代に至る資料で振り返ります。



レクチャートーク 金沢の郊外遊園地 —金石と栗ヶ崎—

【上】「金沢御案内」（金沢市立玉川図書館近世史料館所蔵）より

令和6年10月14日（月・祝） 14時～（90分程度）

講師：本康宏史氏（金沢星稜大学 特任教授）

会場：金沢海みらい図書館 1階 集会室

定員：30名（申込先着）

申込：10月1日（火）10:00 から 電話（076）266-2011、または1階カウンターまで

※駐車場に限りがございます。公共交通機関での来館にご協力ください。（金石・大野方面行バス「金沢海みらい図書館前」下車 徒歩1分）

参加費無料

◆
要事前申込



金沢海みらい図書館
Kanazawa Umimirai Library

開館時間：（平日）10:00～19:00 （土日祝）10:00～17:00
休館日：水曜（祝日は開館）、特別整理期間、年末年始

展示

資料で振り返る西部地区の今まで

明治から1970年代を中心に、
かつて金沢市西部地区にあった光景がわかる資料を集めてみました。
今はないもの、今もあるもののかつての姿…
本展示を通して地域の変化についても見ていきましょう。

鉄道が走る－馬車から鉄道へ－

かつて中橋から大野にかけて鉄道が走っていました。今はないその姿はどのようなものだったのでしょうか。
当時の様子をうかがえる資料を紹介します。



写真パネル【左】「寺中駅」【右】「金石線 中橋駅構内」
(金石町公民館所蔵)



【上】「金石電鉄及濤々園御案内」より
【下】「浅野川電車沿線及栗ヶ崎遊園案内図」より (共に、金沢市立玉川図書館近世史料館所蔵)

地域を賑わす遊園地たち

金沢市の郊外にあった遊園地「金石濤々園」と「栗ヶ崎遊園(栗崎遊園)」。
当時発行された施設案内やマッチラベル、
絵葉書などが当時の賑わいを今の私たちに
教えてくれます。

かつての風景

本展示に際しまして、近隣の公民館から当時の様子や今までの地域の変化についてわかる資料をお借りしました。それらを中心にかつてあった風景や地域の変遷がわかる資料の他、金石電車に関する映像資料を展示しています。



「写真 二塚小学校」(二塚公民館所蔵)
※写真パネルでの展示

【おねがい】

※一部の資料は現物での展示を10時～17時までに
限らせていただいております。

※写真・画像パネルで展示している資料もございます。

※本展示資料の撮影は禁止です。

関連図書コーナーは
1階カウンター前でございます。
ぜひ、ご利用ください。